

2 年学年便り 第 26 号

吹田市立第二中学校第二学年
平成 27 (2015) 年 1 月 19 日発行

追究 ラストパート！

2 年生では総合の時間に

①興味を持ったことをとことん調べる

②調べて終わりではなくそれを人に対して発信する

という取り組みを行っています。発表資料も少しずつ完成してきて、いよいよ来週月曜日(1/26)にはみんなの前で発表します。人はそれぞれ自分の得意な分野、好きなことは違います。それをとことん追究し、やがてはそれを職業にできたらどんなに幸せだろう、この取り組みがそんなきっかけになればという思いで取り組んでいます。また日本人は人前で発表する、アピールするということが大変苦手です。外国では小さい頃から人前でしゃべる、自分を売り込むということをたくさんします。今の2年生のみんなが人前で堂々としゃべれる力、わかりやすく伝える力を身につけてくれたらという思いもこめて取り組んでいます。みんな自分の興味をもったテーマということもあり、大変意欲的に調べ学習に取り組んでおり来週の発表が楽しみです。

発表資料の最終チェック

- 聞く人が「へえ～」「おもしろ～」となるか。(クイズ形式などの工夫)
- 写真や図やグルーピングなどの工夫はあるか。(文字だらけは見にくいよ！)
- 3分～5分の発表時間になるか？(短すぎても長すぎても×！)

発表練習(リハーサル)について

- (1) ぶっつけ本番は絶対にダメ！
- (2) 原則として今週の道德・特活・総合の時間内にリハを行うこと。
(どうしても上記時間内に練習ができなかったものは昼休み・放課後)
- (3) 場所はE教室。時間を計り、原稿をみずにいえるまで練習すること。

発表に関する諸注意

- (1) 必ずグループ全員がしゃべること
- (2) 原稿はみないでしゃべること
- (3) 発表時間を守る(5分で合図、6分で強制終了！)
- (4) 発表については主に次の2観点で審査されます → ベスト3には表彰状！
①声の大きさ・暗誦・発表態度 ②内容(アピールポイントがいかにか伝わったか)

プレゼンの極意

～プレゼンは相手へのプレゼント。聞く人の立場にたって考えよう！～

- その1. 時間を守る
- その2. 相手の目を見て、身振り手振りを入れる。
- その3. 少しゆっくり目で自信を持って話す。
- その4. 発表中に隣の子とこそこそ相談しない。
- その5. 活動を通して自分が考えたことを話す、自分の成長は何かを語る



こんなワザも！

- ☆ モノを用意する！(本物を見せる)
- ☆ 実演する！
- ☆ 指し棒を使う！(視線を集中させる)

ダメなプレゼン4ヶ条

- × 原稿を見て話している。目線がいつも下。顔、手、身体表情に乏しい。
- × 言いたいことが(アピールポイント)が何かわからない
- × 文字が多すぎ。絵や写真が少ない。(文字は削って削って削りまくる。)
- × 特殊効果にこりすぎて、ポイントがぼける。派手、遊びすぎ。

これからの入試や就職でも役に立つよ！
みんなの発表を楽しみにしています！